

ふじみ

市議会 だより

No. 163

平成27年第1回(3月)定例会<会期日程>

2月24日・27日

5日・6日・9日

11日・12日・13日

3月 2日・3日

10日・18日

16日・17日

23日

本会議

常任委員会

本会議

本会議

開会 会期の決定
施政方針 教育行政方針
陳情の委員会付託
議案内容説明
議案審議
議案の総括質疑・常任委員会付託

議案及び陳情の審査

市政一般質問
議案内容説明 (追加分)

委員会審査報告及び採決
議案審議 (追加分)
議員提出議案審議
正副議長辞職・選挙
常任委員所属変更 議会運営委員選任
志木地区衛生組合議会議員補欠選挙
閉会



「花いっぱい!」文化の杜公園
平成26年5月撮影 撮影者 内田 邦博氏(関沢在住)

平成27年度一般会計予算成立

平成27年第1回(3月)定例会が、2月24日から3月23日までの28日間にわたって行われました。

今定例会では、平成27年度の一般会計当初予算(32億6080万2000円)をはじめ、特別会計と企業会計を合わせた平成27年度当初予算案8件がすべて原案のとおり可決されました。

当初予算案を除く案件では、「みんなで取り組む食育推進条例」(県内初)や「いじめ防止条例」の制定、平成26年度一般会計補正予算、公平委員会及び固定資産評価審査委員会の選任、人権擁護委員の推薦など、42件が市長から提出され、すべて原案のとおり可決・同意されました。

市民から提出された陳情2件については、不採択となりました。

議員提出議案5件は、「富士見市議会委員会条例の一部改正」、「介護報酬の引き下げに反対する意見書の提出」、「埼玉県乳幼児医療費助成制度の拡充を求める意見書の提出」の3件は原案のとおり可決し、2件は否決となりました。

3月11日から17日まで行われた市政一般質問には19人の議員が登壇し、執行部の考えをたどりました。最終日、すべての案件の審議終了後、正副議長の辞職に伴う選挙、志木地区衛生組合議会議員補欠選挙並びに常任委員会委員、議会運営委員会委員の所属替えに伴う選任が行われました。(6ページ「議会内人事改選」参照)

平成27年第1回(3月)定例会 審議結果

議案等番号	議案等の名称	議案等の名称
2	富士見市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	24 平成26年度富士見市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)
3	富士見市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	25 平成26年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
4	富士見市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について	26 平成26年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
5	富士見市立みずほ学園条例の一部を改正する条例の制定について	30 平成27年度富士見市後期高齢者医療事業特別会計予算
6	富士見市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	33 平成27年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計予算
10	富士見市指定地域密着型介護老人福祉施設の入所定員並びに指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	34 平成27年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計予算
11	富士見市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	35 公の施設の指定管理者の指定について(富士見市立ふじみ野児童館)
13	富士見市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の制定について	36 富士見市公平委員会委員の選任について
14	富士見市いじめ防止条例の制定について	37 富士見市固定資産評価審査委員会委員の選任について
15	富士見市いじめ問題対策連絡協議会条例の制定について	報告1 専決処分報告について(工事変更請負契約関係) 勝瀬陸橋耐震補強工事変更請負契約の締結
16	富士見市いじめ調査委員会条例の制定について	報告2 専決処分報告について(工事変更請負契約関係) (仮称)ふじみ野出張所等多目的公共施設建築工事変更請負契約の締結
18	富士見市地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例の制定について	報告3 専決処分報告について(工事変更請負契約関係) (仮称)ふじみ野出張所等多目的公共施設設備工事変更請負契約の締結
19	富士見市みんなで取り組む食育推進条例の制定について	諮問1 人権擁護委員の推薦について
20	富士見市地域公共交通会議条例の制定について	諮問2 人権擁護委員の推薦について
21	富士見市教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について	議1 富士見市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
22	富士見市いじめのない学校づくり委員会条例の制定について	議5 埼玉県の乳幼児医療費助成制度の拡充を求める意見書の提出について
23	平成26年度富士見市一般会計補正予算(第9号)	選挙3 志木地区衛生組合議会議員補欠選挙(深瀬優子議員を当選人に決定)

※「報告」については採決していません。

○賛成 ×反対

議案等番号	議案等の名称	審議結果	議員													根岸 操					
			21・未来クラブ			草の根			公明党			日本共産党			ネ		絆				
田中 栄志	斉藤 隆浩	吉田 和江	吉野 欽三	関野 兼太郎	尾崎 孝好	今成 優太	勝山 祥	伊勢田 幸正	八子 朋弘	金子 勝	津波 信子	深瀬 優子	加藤 清	篠田 剛		大谷 順子		寺田 玲	小川 匠	川畑 勝弘	加藤 久美子
1	富士見市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	富士見市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	富士見市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	富士見市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	富士見市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	富士見市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	平成27年度富士見市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	平成27年度富士見市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	平成27年度富士見市介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	平成27年度富士見市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	平成27年度富士見市下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情2	生活保護の住宅扶助基準と生活扶助の冬季加算の引下げ中止を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
陳情3	「ピアザふじみ」の経緯について調査を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議2	介護報酬の引き下げに反対する意見書の提出について	原案可決	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議3	集団的自衛権行使容認の閣議決定の具体化に反対し閣議決定の撤回を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議4	政党助成金の廃止を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
選挙1	議長選挙について	—	津波信子議員を当選人に決定(津波信子議員17票、川畑勝弘議員4票)																		
選挙2	副議長選挙について	—	尾崎孝好議員を当選人に決定(尾崎孝好議員11票、八子朋弘議員10票)																		

※表中、会派の「ネ」は富士見市民ネットワーク、「絆」は市民の絆を省略し表記しています。 ※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。 ※議長の賛否表明は議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

市議会議員の年賀状・暑中見舞状・祝金等寄附行為は、法律で禁止されております。皆様のご理解をお願いします。

平成
27年度

一般会計当初予算324億6,080万2千円 対前年度比0.04%増

●一般会計当初予算構成●
総額 32,460,802千円

市民生活向上に活発な論議

議案第27号 平成27年度富士見市一般会計予算（賛成多数可決）

本予算は、総括質疑の後、予算決算常任委員会に付託し、総務分科会、文教福祉分科会、建設環境分科会において審査を行いました。議会最終日の3月23日に、本会議で予算決算常任委員会委員長が審査結果報告を行った後、質疑、討論を行い、採決の結果、賛成多数で可決したものです。

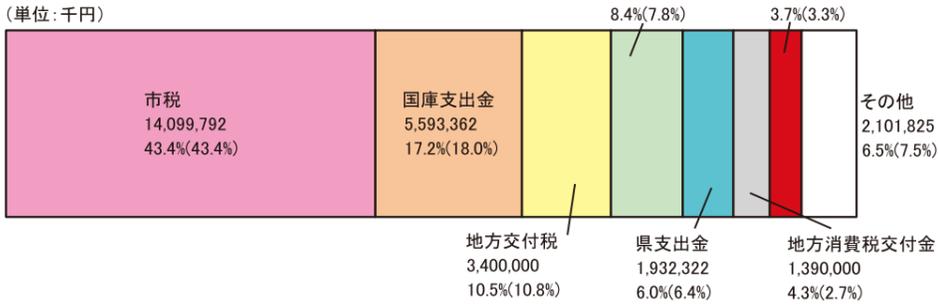
平成27年度一般会計当初予算額は、324億6080万2000円で、前年度に比べ1178万9000円の増となり、過去2番目に大きな予算規模となっています。

これは、子育て支援施策をはじめとした社会保障費や学校大規模改修等の施設長寿命化経費の増加などによるものです。

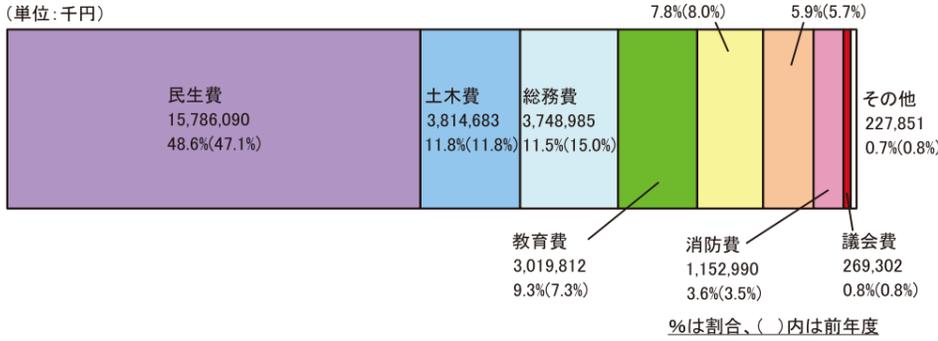
なお、歳入については、市税等十分精査するとともに、国庫支出金の活用や公共施設整備基金をはじめとした各種基金の繰入れを行い、歳出については、第5次総合計画に基づき事業の選択と集中を図るとともに、特定規模電気事業者（P・P・S）からの電力購入や照明機器のLED化による電気料金の削減など行財政改革に努めたものとされています。

平成27年度一般会計当初予算に計上された新規事業を下記に掲載しました。

歳入



歳出



平成27年度各会計予算

会計名	予算額	対前年度増減率(%)
一般会計	32,460,802千円	0.04
国民健康保険	13,004,247千円	14.0
介護保険	6,104,798千円	5.0
後期高齢者医療事業	941,638千円	2.6
鶴瀬駅西口土地区画整理事業	593,904千円	△29.2
鶴瀬駅東口土地区画整理事業	1,266,022千円	45.4
水道事業	2,355,674千円	0.7
下水道事業	3,864,614千円	11.8

平成27年度当初予算の主な新規事業

■未来を担う子どもを育み、育ちあう人のまち

- ◎いじめ調査委員会の開催
- ◎いじめ問題対策連絡協議会の開催
- ◎いじめ防止のための啓発
- ◎いじめのない学校づくり子ども会議の開催
- ◎いじめのない学校づくり委員会の開催
- ◎いじめ防止に向け、仲間を思いやり支えあう「ピア・サポート」活動に関する研修等
- ◎市内外の保育施設に対する保育給付費の支給
- ◎鶴瀬第2・第3放課後児童クラブ施設整備工事・監理
- ◎水谷第2・第3放課後児童クラブ施設整備工事・監理
- ◎勝瀬第2放課後児童クラブ施設整備測量・設計・工事・監理
- ◎ふじみ野児童館の管理運営（指定管理）
- ◎民間保育園に対する施設整備補助（ふじみ野駅東口に整備予定）
- ◎未熟児養育医療給付の番号制度に対応するためのシステム改修
- ◎大規模改造工事・監理（鶴瀬小）
- ◎大規模改造、エレベーター増築工事設計（関沢小）
- ◎大規模改造工事の設計（本郷中）
- ◎エレベーター改修工事・監理（針ヶ谷小、勝瀬中）
- ◎屋内運動場天井改修工事・監理（ふじみ野小）

- ◎プール改修工事（水谷小、水谷東小）
- ◎プール濾過機更新設計・工事（関沢小）
- ◎プール天井改修設計・工事・監理（特別支援学校）
- ◎給水設備改修工事の設計（水谷小）
- ◎就学援助システムの改修
- ◎小学校の実技科目の指導をサポートする協力員への謝礼
- ◎小中連携による学力問題、不登校問題、いじめ防止対策等の研究を行う学校への補助（関沢小、針ヶ谷小、勝瀬小、西中、富士見台中）
- ◎教員の水泳指導力向上のための研修
- ◎道徳教育の指導方法を学ぶための研修
- ◎学校給食センター調理室、洗浄室の天井耐震化工事の設計及びコンテナ消毒保管庫熱交換器改修工事及びコンテナ洗浄機交換工事

■健康で生きいき、相互に支えあう人のまち

- ◎相談支援専門員による障害児支援利用計画の作成及びモニタリング
- ◎市民福祉活動センター手すり取付工事
- ◎生活困窮者の自立相談支援
- ◎生活困窮家庭の子どもへの学習支援
- ◎生活保護費支給事業の番号制度に対応するためのシステム改修
- ◎災害時要援護者のための防災用品等の購入

- ◎ゆいの里福祉会が建設する放課後等デイサービス施設整備補助
- ◎健康診査事業の番号制度に対応するためのシステム改修
- ◎健康増進センターのガス用引込みバルブ交換工事
- ◎食育推進室における各種事業の実施

■生涯にわたる学習により、心豊かに輝く人のまち

- ◎キラリ☆ふじみの案内フラッグ設置工事
- ◎キラリ☆ふじみの空気調和機オーバーホール
- ◎キラリ☆ふじみのマルチホール音響調整卓更新工事
- ◎子ども文化芸術大学ふじみ講師依頼
- ◎小学校合唱部指導者依頼
- ◎陸上自衛隊音楽隊コンサートの開催
- ◎地域住民のためのコンサートの開催
- ◎ふじみ野交流センターのエアコンオーバーホール及び屋上防水・外壁等改修工事の設計
- ◎ピアザふじみ施設管理業務委託及び竣工式典の開催
- ◎針ヶ谷コミュニティセンターのエアハンドリングユニット更新工事・監理
- ◎図書館の改修工事のための設計及び高圧交流負荷開閉器等の更新及びパッケージエアコンの一部更新
- ◎ガーデンビーチの電気設備の更新工事・監理及び子どもプール等の塗装改修工事

- ◎市民総合体育館のエレベーター改修工事の設計
- ◎市民総合体育館災害復旧事業として専門家から技術的な助言を受けるための委託
- ◎鶴瀬公民館のキュービクル更新のための設計及び給排水管等の更新工事・監理及び舞台吊物機構改修工事
- ◎南畑公民館の空調設備の更新工事・監理
- ◎水子貝塚公園の展示館の空調設備更新工事の設計

■にぎわいと活力をつくる人のまち

- ◎「自転車の駅」啓発ステッカー作成
- ◎市内バス停へのふわっぴーステッカー作成
- ◎親子ふれあい農業体験の事業協力者依頼
- ◎体験農園開設者依頼
- ◎地域特産物加工品開発委託
- ◎農道の冠水原因調査委託
- ◎宅配電話帳作成に係る消耗品購入

■安全・安心、快適な地域をつくる人のまち

- ◎土砂災害ハザードマップ作成
- ◎富士見市総合防災訓練会場設営委託
- ◎防災行政無線デジタル化整備工事・監理
- ◎自主防災連絡会に対する補助

一般会計予算に対する

会派の討論

日本共産党(反対)

平成27年度一般会計予算に
次の理由で反対します。消費
増税、物価高、社会保障改善
に苦しむ市民の要求に応える
予算になっていません。予算
の歳入を見ると、前年度に比
べ地方消費税交付金が5億1700
万円増える一方、国・県支出
金、地方交付税が5億746万円
減ります。市民の社会保障の
負担は増え、市の借金残高は
5億円増です。所得の少ない
人に特に重税であるのに「未
納の税の分納の約束が果たさ

公明党(賛成)

平成27年度予算は、第5次
基本構想の将来都市像の実現
に向け、中期基本計画に掲げ
た各施策に重点的な予算配分
がされ、過去2番目に大きな
予算規模となっています。施
策には、民間保育所や放課後
児童クラブの施策への整備補
助、いじめ防止対策の推進等
の子育て施策の推進、「生活
サポートセンター富士見」の
開設、災害時要援護者防災用
品として障がいのある方へ
「ヘルプカード」を配布後、

21. 未来クラブ(賛成)

平成27年度はふじみ野駅東
口にピアザふじみ、また、市
役所前にはらぼーと富士見
が開業するなど、変化がもた
らされる年であります。
そうした中で、子育て支援
の拡充、福祉政策の充実、あ
るいは市民サービスの向上、
産業振興政策の推進、また教
育環境の整備、防災・減災対
策の拡充、道路交通環境の改
善など、さまざまな視点に考
慮した予算が編成されたこと
は評価をします。

市民の絆(賛成)

今年度一般会計予算は「魅
力とにぎわいのある暮らしや
すいまちづくり」を目指した
予算であり評価する。
歳入面では、都市基盤整備

草の根(賛成)

指摘の上、賛成とする。
歳入について。本市歳入構
造の重要課題は自主財源の確
保にあるが、15年度の自主財
源比率は52.3%に止まり2013年度
のなかで固定資産税の増加や
消費税率の引き上げに伴う、
地方消費税交付金の増を見込
んでいる。しかし、景気回復
の実感が無いなか、市民の個
人所得が毎年減少しているこ
とを危惧する。
一方歳出面では、子育て支
援対策での、民間保育園等の
施設整備やピアザふじみに児
童館の開設、いじめ防止対策
の推進。高齢者・障がい者福
祉では、健康長寿施策の推進
充実。産業振興では、食育を
中心とした農産物の普及。更
には、生活困窮者対策・幹線

富士見市民ネットワーク(賛成)

2001年に次ぐ2番目に大きい
予算額で市債は前年比で1億
8900万円の7.5%増である。
内容は防災行政無線の整備
住宅市街地総合整備、地方道
路等整備、学校施設整備学校

不便地域の市民の声をきちん
と受け止めるべきです。すべ
ての国民を番号化して管理す
る税と社会保障の番号制度の
不安解消は不可能です。市民
のくらし・福祉増進の立場に
立つことを強く求めます。

に比べ2.1%、2014年度予算に比
べ0.6%のダウンと依然厳しい
状況にある。一方、自主財源
確保に資する市税収率率は、
改善率が2013年度実績に比べ1
%にも満たず、改善への意欲
が感じられない。又、収納率
改善を掲げた市長の予算方針
とも整合性を欠いた。

リキュラムを期待したい。
尚、執行を待つ事業はどれ
も長く市民が望んだものであ
り、又、耐震補強等は市民の
安全に直結するもの。従い、
出来る限り早期の執行を望む
加えて、執行が困難な事由が
生じた場合は無駄に年度末迄
伸ばさず、適宜補正し、資金
の効率的な運用に注力すべき。
最後に、市長の私有地を市
が賃借しているが、その契約
が双方代理となっている。利
益相反で法的な瑕疵を指摘さ
れるケースと考える。合法的
な手立てを講じるべきである。

3月定例会議案審議報告

議案第23号
平成26年度富士見市一般会計
補正予算(第9号)
(全会一致可決)
既定の予算から4億2005万2000
円を減額し、予算の総額を325
億4208万4000円とするものです。
《主な内容と金額》
○国の緊急経済対策による交
付金を活用する補正として
①地方版総合戦略の策定。
[140万3000円]
②教育委員会や学校との合同
点検結果を踏まえた通学路
安全対策整備工事の実施。
[198万1000円]
③地域公共交通会議の開催。
[336万2000円]
④スマートフォン向けアプリ
を活用した観光情報の発信
など観光振興に係る事業の
実施。[425万円]
⑤子育て支援ガイドブックの
作成。[410万4000円]
⑥平成27年度に整備予定の鶴
瀬第2・第3、水谷第2・
第3及び勝瀬第2放課後児
童クラブの備品を整備する
とともに、各クラブのパソ
コンの更新。[416万4000円]
⑦自己負担なしの妊産婦歯科

健診の実施。[225万円]
⑧プレミアム付き商品券の発
行。[1億6978万円]
⑨平成27年度に予定していた
勝瀬陸橋耐震補強工事(第
2工区)の前倒し実施。
[320万円]
⑩初めて公園を訪れる人にも
わかるよう案内看板の設置。
水子貝塚公園[100万円]
難波田城公園[199万2000円]
○国民健康保険特別会計予算
の補正に伴い、同特別会計
への繰出金を増額するため
の補正。[2億2016万3000円]
○利用件数の増加に伴い、福
祉タクシー利用料金補助を
増額するための補正。
[154万9000円]
○後期高齢者医療に係る療養
給付費の増加に伴い、埼玉
県後期高齢者医療広域連合
への負担金を増額するため
の補正。[1678万6000円]
○自立支援給付の利用件数増
加に伴い、補装具費を増
額するための補正等。
[969万7000円]
○利用者の増加に伴い、各
種地域生活支援事業費を増
額するための補正。
[499万2000円]
○住宅手当の申請件数減少に
伴い、住宅手当を減額する
ための補正。[△741万円]
○臨時福祉給付金の支給対象
者等の確定に伴い、事業費
を減額するための補正。
[△2億3171万3000円]
○幼稚園等の就園奨励費の補
助単価階層区分の人数の変
動等に伴い、補助金を減額
するための補正。
[△1467万6000円]
○子どものそのBaby保育
園に対する施設整備補助金
の確定及びマーガレット保
育室の施設移転取りやめに
伴う補助金の減額をするた
めの補正。
[△1億556万4000円]

[△1億134万2000円]
○生活保護費支給額の減少等
に伴い、医療扶助を減額す
るための補正。
[△1億4100万円]
○入間東部地区衛生組合の平
成26年度補正予算に伴い、
同組合への負担金を減額す
るための補正。
[△1708万9000円]
○昨年2月の降雪により倒壊
した農業用生産施設の撤去
費及び再建費用並びに次期
作の作付費用等に係る被災
農業者への補助金について
補助額の確定に伴い、減額
するための補正。
[△220万5000円]
○鶴瀬駅西口土地画整理事
業特別会計予算の補正に伴
い、同特別会計への繰出金
を増額するための補正。
[1603万7000円]
○鶴瀬駅東口土地画整理事
業特別会計予算の補正に伴
い、同特別会計への繰出金
を減額するための補正。
[△715万円]
○集会所等の建設計画に伴
い、みずほ中央公園の遊
具の更新を取りやめたこと
による補正。[△144万1000円]
○街路整備事業費補助金の減
額等に伴い、鶴瀬駅東口土
地区画整理事業特別会計に
対する駅前広場公共施設管
理者負担金を減額するため
の補正。[△1億1990万円]
○鶴瀬駅東通線の電線共同溝
に電線を引き込むにあたり
工事費の一部を県に支払う
ための補正。[475万円]
○入間東部地区消防組合の平
成26年度補正予算に伴い、同
組合への負担金を減額するた
めの補正。
[△1億556万4000円]

給食施設整備、公園整備で市
民生活にとって大事なもので
ある。
しかし、景気は上向きにな
ってはいるが消費税増税以降
消費は回復基調ではない。
市の歳入では、大型商業施
設関連の影響は未知数で、堅
実な執行が望まれます。
歳出は民間保育所施設整備
補助、放課後児童クラブの設
置整備など子育て世代に待ち
望まれた事業があります。
今後も富士見市基準で手厚
い保育が継続することを評価
します。

市民生活・環境などで活発な発言

市政一般質問

3月11日・12日・13日・16日・17日の5日間にわたり19人の議員が、市民生活に関わる諸問題をはじめ、富士見市の将来を見据えた課題や施策等市政一般について、市長・教育長等の考えをたずねました。
ここでは、定められたスペースで質問者が執筆した原稿を掲載しました。

市民目線のまちづくり
吉田 和江(21未来クラブ)

①地方創生のための交付金に
関する取り組みについて

○平成27年度中に総合戦略の計画策定を求められていると思うが、お考えは。

○地方版総合戦略につきましては、まち・ひと・しごと創生に繋がる具体的な施策ごとに、重要業績評価指標を設定し効果について検証する。については市民や学識経験者、産業界や各種団体からの推薦者などで構成する推進組織を設置し、広く意見を反映した計画策定に取り組む。

○「富士見市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」設置条例を上程している。審議会においては、策定に関することからPDCAサイクルに基づく効果検証まで意見をいただき、総合戦略の施策を効果的かつ効率的に推進していく。

○一極集中を防ぎ地域活性化や人口減対策など多岐にわたるが庁内にはどう考えるか。

○横断的に協議を進めていく必要がある。

心ふれあう安心のまちづくり
関野 兼太郎(21未来クラブ)

①平成27年度の市政運営について

○さらばとオープン後のまちづくりについて。

○ハードとソフトがマッチした、人にやさしい温かいまちづくりをしていく。リブレ一又地域については新しい手法を考えていく。

○職員世代交代が進む中で、次につながるリーダーをどう育成されていくのか。

○階層別の様々な研修、管理職からのノウハウ継承など

斉藤 隆浩(21未来クラブ)

①健康長寿プロジェクトについて

○県では、健康的な生活を送り寿命を延ばすことで医療費抑制を目指すモデル事業を全県で推進している。当市の事業実施の考えは。

○速やかに検討し取り組む。健康寿命を延ばす施策の推進は。

○介護予防事業や各種検診を実施し早期発見に取り組み

○市PTA連合会の要望書について

○庁内での協議状況は。

○市への要望は議会、教育委員会、庁議等を経て、実施計画に位置付け、計画的に実施していく。

○教育懇話会について。

○直接意見交換ができる機会であり有意義と考える。

○地域の安全環境の確保について

○ふじみ野市に延伸の市道第356号線は、通学時間帯など交通量が多い状況。2市での安全対策についての協議は。

○市として通学路の安全対策を検討していく。延伸部分は行政間で協議をする。

豊かで活力ある富士見市に
津波 信子(公明党)

①一人ひとりの教育の推進

○学習支援について。

○個別の対応として、加配や支援員の配置、補習授業で学生ボランティアや学校応援団等活用し、きめ細やかな支援を行っている。

○家庭学習支援について。

○市独自の教材「夏のチャレンジ、冬のチャレンジ」を作成し、家庭学習の充実に努めている。平成27年度は、生活や学習のリズムを整え、自ら学習する生活習慣を身につけられるよう「5daysチャレンジ」に取り組んでいく。

○認知症の地域支援について

○新オレンジプラン(国の認知症施策推進総合戦略)を有効性あるものにするための初期集中支援サービスへの取り組みについて。

○医療、介護の専門職が認知症の専門医と連携し早い段階から相談支援を行う事業を平成28年4月に予定。

○若年性認知症の支援策は。

○県の若年性認知症自立支援ネットワーク事業での情報提供や関係部署と連携する。

活力あふれるふるさとづくり
尾崎 孝好(21未来クラブ)

①市民意識調査について

○荒川区をはじめ、いくつもの自治体で幸福度指標を策定し、各種施策等に反映している例もみられる。本市の意識調査に幸福度指標の視点を取り入れることについては。

○今後研究していきたい。

○広報広聴事業の充実を

○他市の広報では「子ども広場」というコーナーを設けて用語の解説等を行っている例もある。広報ふじみにおいても子どもの視点、目線での紙面づくりも必要ではないか。

○分かりやすい情報提供に向けて参考にしていきたい。

○さらばと開業を踏まえた市としての対応について

○市役所前交差点への交通誘導員の配置については。

○事業者におけるの対応を要請し、一定期間下校時に誘導員を配置することとなった。

○開業後、交通量調査のみならず生活環境の変化についても調査が必要と考えるが。

○様々な変化が考えられるが、市役所内の各部署で適宜判断し、対応していきたい。

小川 匠(日本共産党)

①富士見ガーデンビーチのさらなる活用について

○環境センターの余熱を使い、温水プールとして年間利用ができるよう改修を。

○屋内化など様々な課題があり長期的見通しの中で検討。

○近く環境センターの焼却炉の改修の時期と聞く。これに合わせ温水プール化検討を。

○現時点ではガーデンビーチとの連携は検討されていない。今後の研究課題とする。

○「地方創生」の目指すものと地域の将来について

○「地方創生」が掲げる「人口減少の歯止め」「東京一極集中の是正」の原因について市長の見解は。

○様々な要因が影響。

○国がそれらの対策のため市に「総合戦略」策定を求めているが、力を入れるべきは「産業振興条例」など市独自の施策の推進・具体化では。

○地域の特性を生かした街づくりが求められている。

○国は自治体間を競争させて評価するとしているが、地方自治の本旨に反している。

○地方が自ら治めるが原点。

川畑 勝弘(日本共産党)

①社会福祉協議会の事業と富士見市との連携について

○生活困窮者自立支援事業を単に相談業務に終わらせることなく、就労支援など真に自立を支援するための総合的な施策として取り組むべきと考えるが市の見解を伺う。

○必要なことを積み上げて福祉課のみで見たい。

○生活困窮者自立支援事業は、本来市が直接行うべき事業である。社協に委託をするならそのための人員を確保するべきと思う。しかし今後3カ年の実施計画では、平成28、29年と予算が減額されている。

○支援事業実施に伴う事務量、人員確保、職員の昇給などを考えると予算は減らすべきではない。どう思うか。

○今後は、職員の昇給もあり、毎年必要なものの要求もある。市担当部長は、社協の常務理事でもあるので責任をもって対応していきたい。

○手話言語条例の制定について

○いつまでに制定するのか。

○平成27年度に制定する。

加藤 清(公明党)

①地域創生で元気な街づくり

○プレミアム付商品券の取り組みについて。

○今回審議されているプレミアム商品券は販売額5億円、プレミアム率30%、発行総額6億5000万円規模を予定。経済効果は一般的に行政からの支援金額の5倍から10倍程度の消費が見込まれる。今後事業実施と併せた利用者へのアンケートを実施し検証していく。

○年金生活者や子育て世代の若いご両親への支援として年金支給日と児童手当が重なる6月20日と10月20日前後の年2回の発行は。

○換金作業が年度内に終わらないことなどから難しいと考える。

○国のふるさと名物応援事業に対する市の取り組みについて。

○「ふるさと名物」は市のPRが図られ新たな来訪の機会やそれに伴う地域消費の拡大も見込めるなどメリットがあり、市としての取り組み方針を検討する必要があると考える。

寺田 玲(日本共産党)

①発達障がい教育の充実を

○通級指導教室を中学校に新設し、継続的な支援を。

○小学校における通級指導教室の充実の後、中学校での希望状況を見て研究する。

○保護者から中学校にも通級をとの要望署名が提出されている。すぐに設置すべき。

○確かに署名は受け取った。今後の検討課題とした。

大谷 順子(日本共産党)

①国保の県移管ストップを

○政府が進める国保の県移管は、県が医療費削減、国保税徴収強化を指導し、市は国保税徴収だけの役割になる。市民の声が届かない。ストップせよと市長が意思表示を。

○国会を注視する。

○教員の多忙と過労解消を

○報告実務、出張など、子どもと直接かかわらない業務を減らし過労を防ぐべきでは。出張など極力精査する。

○臨時教員の複数年勤務は子・教員・親の希望。実現を。

○学校とよく協議する。

○富士見市上空の安全を

○自衛隊の基地・駐屯地、米軍基地があるので自衛隊機や米軍機が近隣上空を飛ぶことは承知。実態の情報はない。

○オスプレイの飛行情報について県の通知内容は。

○昨年7月18日に、翌19日に県内上空を飛行する可能性についてメールがあった。

○オスプレイその他軍用機の飛来は拒否してはどうか。

○今その考えはない。



地元産に顔がほころぶ(ふじみマーケット)

田中 栄志(21:未来クラブ)

加藤久美子(市民ネットワーク)

人が孤立しない市を目指す
深瀬 優子(公明党)

篠田 剛(公明党)

今成 優太(草の根)

伊勢田 幸正(草の根)

金子 勝(草の根)

①訪問者にも魅力的な富士見市づくりについて

○WiFi(ワイファイ)

○整備は重要課題。市内回遊ツールとしても利用価値が高いと考えており、関係部署と検討する。

○誰にでも優しい案内表示をしては。

○すべての人が安心して訪問できる環境整備は大変重要。更なる充実を図っていきたい。

②オープンデータ(自由に使える再利用できるデータ)について

○今後の方針は。

○公共データは市民のものとして充実したデータ提供を図る。2次利用を見据え、データ提供できる体制を目指す。

○今後の課題は。

○ルール作りの推進とデータ公開への環境整備が課題。

③職員による政策提案について

○2年目職員による課題研修成果の積極活用をしては。

○所管課と調整し、実施可能と思われるものは、具体的提案ができるよう努力する。

①若年性認知症市民への支援・対応について

○65歳未満で発症し本人、家族ともに苦勞されているが市の相談窓口、対応は。

○県が中心となり取り組んでいる。委託先の地域包括支援センターで、ケアマネジャーが相談等対応を図っている。

②地域の高齢者が安心して生活するために

○第6期計画の策定に向け実態調査の反映は。

○2025年に対応するため推進委員会でも方向性を定め、支援計画、地域包括ケアを検討。

○単身高齢世帯が増え、孤独死への対応は。さいたま市では、対象者に緊急時安心キットを配布し、救急搬送時に備えているが、当市の状況は。

○市では、「救急連絡カード」を作成し、必要な方に配布している。

③学校教育と図書館サービスの連携は

○中央図書館に歴史的に貴重な渋谷定輔文庫がある。学校の総合学習でぜひ活用を。

○利用の有無は、各校の学長の責任で判断する。

①女性が輝く富士見市に

○国は「すべての女性が輝く社会づくり」県は「ウーマノミクスプロジェクト」を推進している中で本市の状況は。

○市民の方々と構成する男女共同参画推進会議と連携し女性が活躍できる環境づくりの講座等を開催。庁内の取り組みの達成度を検証し年次報告書を公表。産業振興課で女性の就職支援をしている。

○ホームページやSNSを活用しての情報発信について。

○男女共同参画に関するホームページをリンク集の中で情報発信に努めている。

②ボランティアがしやすい環境づくりを

○マッチングシステムの導入について。

○予定はない。今後はツイッターに加えてフェイスブック等の活用を検討する予定。

○どのような問い合わせが寄せられているか。

○多くは障がい者や高齢者支援に関するもの。家事支援は「ふじみ在宅福祉サービスセンター」(有償)も紹介。

①選挙における投票環境の改善と広報について

○期日前投票所の車椅子利用者への対応について。

○市役所2階会議室の狭隘な出入口を広くする修繕を3月中に実施する。

○ポスター掲示板などにQRコードを活用した広報について。

○選挙特集号においてQRコードを掲載し手軽に市ホームページの選挙に関するページへアクセスできる準備を進めている。

○公共施設における選挙結果の大書き及び配布について。

○現在行っていないが、広報機会の拡充と考え検討する。

②インターネット中継等の活用について

○オンラインビック・パラリンピックに向けてキラリふじみやららぽーと富士見内の映画館を活用したパブリックビューイング・ライブビューイングの活用について。

○市に関連する選手等の出場状況などを把握し、時期をとらえた応援ができるよう努力していく。



車や人の波
(ららぽーと富士見)

勝山 祥(草の根)

①子どもを守る取り組みについて

○市内要保護児童に対する主な対応は。

○子どもを守る地域協議会を設置し、実務者会議などで専門家を交えて協議している。

②ららぽーと富士見開業に伴う取り組みについて

○市道第537号線(富士見二エータウンから市役所へ向かう道路)の安全対策は。

○児童生徒への安全教育の徹底と開業から一カ月間程度は交通誘導員を配備する。

○開業後の交通量調査を。時期や箇所を検討して実施したい。

○ららぽーと開業後に出てきた問題を市民と富士見市、事業者で話し合う場を設けるべきではないか。

○当面は従来の窓口で対応する。

③ラグビーワールドカップ2019について

○市内小中学校でタグラグビー(タックルが無い安全なラグビー)の実施を。

○小学校5校で実施している。

①水子のまちづくりについて

○性連寺前、国道463号と並行する市道に速度規制がない。規制等、対策をすべきでは。

○速度規制は警察に打診をし、抑制については注意看板等で対応をしていく。

②体育施設について

○市民総合体育館の再建については、取り壊し新築するのか、屋根だけ架け替えるのか等、方向性は出ていない。いつ頃決定するのか。

○まだ未定である。建物の形状の決定、財政面、市民の要望、建築基準法関係の方向性が決まってからである。

③国際交流関係について

○本市の姉妹都市はセルビア共和国シヤバツ市であるが、市民に浸透していない。より効果的にするために、新たに英語圏の国などと提携しては。

○現在、計画はない。

○東京オリンピックに向けて、近隣自治体では活性化に繋げる取り組みをしている。本市は何も取り組みをしていない。この好機を活かす、体制作りをすべきではないか。

○研究、検討をしていく。

①自転車保険について

○兵庫県では自転車保険を初めて義務化(罰則なし)する条例が提出された。自転車保険への加入促進を盛り込んだ条例がある自治体も複数見られる。本市でも独自条例制定について市長の見解は。

○東入間警察署の管内のふじみ野市・三芳町の2市1町と協議・歩調を合わせて、自転車保険加入促進を盛り込んだ自転車保険の安全に関する条例を検討していきたい。

②市民の要望から

○渡戸3丁目集会所は入り口の手前の道路部分が階段になっており、車いすやシルバーカーを押したまま入ることができない。バリアフリー化を。

○現在、土地の構造上、高齢者や障がい者の方のご利用にはご不便をかけている。地権者や町会、地域住民と協議し、スロープ等バリアフリー化の手法を検討していきたい。

○「市民霊園」について、どう考えているか。

○現段階では市として計画はない。

①債権管理体制強化について

○市の債権には大きく強制徴収公債権と非強制徴収公債権、私債権の3種類がある。各法的根拠の違い、自力回収が可能か否か、時効も期間と成立要件が異なる。一方、現行の管理体制は縦割りで組織横断の一元管理が出来ていない。これでは合理性を欠き通常業務と両立が難しいのでは。

○そういうところはある。

○債権管理、透明性確保のため、給食費は公会計に移行し一元管理下に置くべきでは。

○参考意見として検討する。

○破産の際の債権届には市の全債権を記載しないと債権放棄となり、本来、議会承認が必要だが、現状はどうか。

○私債権については、そういった手続きが必要となる。

②防犯カメラについて

○本市も町会等に防犯カメラ設置の補助金を出しては。費用も5年前の約半額だ。一台20万円の物を55町会に各5台、補助しても550万円。予算的にも十分対応可能では。

○犯罪抑止等で必要性は十分認識している。検討する。

表紙写真を募集

左記の要領により、「応募をお願いいたします。」

◆カラー写真とします。

◆被写体のテーマ

「私が選んだ富士見市の百景」

◆写真(2L版)か写真データ

◆受付は随時行っています。

*応募写真、データは返却いたしません。

*写真のタイトル・撮影日時

場所を明記

◆送付先 〒354-8511

富士見市大字鶴馬1800番地の1

富士見市議会事務局 あて

◆メールアドレス

下記のメールアドレスへ

議会を傍聴しませんか

(3月定例会の傍聴者数は180人でした)

富士見市議会では、本会議及び委員会が公開となっています。市民の皆さんの代表である議員の活動や審議の状況を直接傍聴してみませんか。議会事務局で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取り傍聴席に入ることができます。

また、手話通訳を希望する場合には、早目に事務局へお知らせください。なお、ご希望の日に対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

次回定例会のご案内

6月2日(火) 開会の予定です。

《議会事務局》電話 049-251-2711 内線165-166

FAX 049-255-9637

メールアドレス gikai@city.fujimi.saitama.jp

議会映像をインターネットで配信中!

ライブ中継 本会議を生放送

録画映像 会議終了後1週間程度で配信

富士見市議会

検索

とクリック。

八子 朋弘(草の根)

①みずほ台駅西口の放置自転車対策について

○歩道を使ったラック式駐輪施設建設の検討状況は。

○先進地である草加市の事例から、警察との協議等課題があるので、より慎重に対応していきたい。

②まちづくり寄附制度について

○更にご寄附をお寄せ頂く為に、謝礼品の充実を図り、昨年度1億円を超えるご寄附をお寄せ頂いた鶴ヶ島市等の取り組みを参考にしていきたい。

○納付方法の簡素化やPRに努めるとともに、贈答品の種類を一層増やしていきたい。

③子育て支援策について

○出産後のお母さんの負担や不安の軽減や、児童虐待の予防を目的に、世田谷区をはじめ各地で実施している、母子ショートステイやデイケアといった産後ケア事業を実施してはどうか。

○その時期のニーズに応えるサービスとして有用であり、検討する必要があると考えている。

○ふじみ野駅東口にオープンしたピアザふじみ(出張所・児童館等有り)



議案第4号

富士見市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について (全会一致可決)

富士見市立図書館の休館日を変更するものです。

《内容》

従来、月曜日を休館日とし、月曜日が祝日の場合も休館していましたが、今後は、祝日の場合は開館し、直近の平日を休館とすることにしました。 [平成27年4月1日施行]

議案第7号

富士見市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について (賛成多数可決)

第6期高齢者保健福祉計画の策定等に伴い、介護保険料の改定等富士見市介護保険条例の一部を改正するものです。 [平成27年4月1日施行]

議案第12号

富士見市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会条例の制定について (賛成多数可決)

まち・ひと・しごと創生法第10条に規定する市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略

就任のあいさつ



議長 津波 信子



副議長 尾崎 孝好

3月定例会において正副議長に就任をいたしました。全力で責務を全うしてまいります。

富士見市を取り巻く環境は、目覚ましく変わりつつあり新たな歴史が始まるとうとして、市民の皆様への代弁者として市議会の役割・責任も大きくなってまいりました。市民参加・協働のまちづくりを更に進めていくために市民力をいただきながら、だれもが暮らしやすいまちづくりへ皆様の一層のご支援をお願い致します。

また、関連条例3議案も可決されました。 [平成27年4月1日施行]

富士見市地域公共交通会議条例の制定について (全会一致可決)

道路運送法の規定に基づき、市民の交通利便性の確保及び向上を図るため、富士見市地域公共交通会議を置くものです。 [平成27年4月1日施行]

富士見市固定資産評価審査委員会委員の選任について (全会一致同意)

平成27年3月31日で任期満了となる矢部和代氏の後任に堀切久也氏を、選任することに同意したものです。

富士見市公平委員会委員の選任について (全会一致同意)

平成27年3月31日で任期満了となる榑箭亮俊氏を、再び選任することに同意したものです。

富士見市みんなで取り組む食育推進条例の制定について (全会一致可決)

食育基本法に基づく食育の推進に基本理念を定め、市の責務並びに市民、教育関係者、子育て関連施設関係者、保健医療関係者、農業者及び食品関連事業者の役割を明らかにするとともに、食育の推進に関する施策の基本的な事項を定めることにより、市民が一体となって食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって健康で豊かな活力ある富士見市の実現と市民の生涯にわたる健康の保持及び増進に寄与するものです。 [平成27年3月27日施行]

特別養護老人ホームなどをつくる全国老人福祉施設協議会は「既に赤字経営の特別養護老人ホームなどは、ポーンスカットや非正規雇用への切り替え、賃金水準の引き下げもあり得る危機的な状況に陥る恐れがある」と懸念を表明している。厚生労働省は、「処遇改善加算」によって1万2000程度の賃上げを見込んでいると説明しているが、事務員や理学療法士など70万人は対象外である。しかも加算は一部の事業所に限られる。報酬の引き下げは事業者の経営を圧迫し、サービスの低下や職員の削減などにつながりかねず、人手確保にも逆行することになる。よって、介護報酬の引き下げを行わないよう強く要望する。

提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣 埼玉県知事

Table with 2 columns: 委員会 and 委員構成 (委員長, 副委員長). Rows include 総務常任委員会, 文教福祉常任委員会, 建設環境常任委員会, 予算決算常任委員会, 議会運営委員会.



自然災害に強い街へ

彩の国、富士見市は荒川右岸沿いに肥沃な氾濫原低地が広がり豊かな水田地帯が発達し、更に南西方向に緩やかな丘陵地へと続き、畑作を中心としたのどかな田園地帯でした。この田園地帯も、昭和40年頃から首都圏のベッドタウンとして住宅開発が進み、その開発も鉄道沿線ぞいからこの低地帯へと広がっています。今までは自然災害と言えば、荒川の氾濫に依る農地災害が大きな問題で、地震災害は殆んどありませんでした。しかし今予想されている大地震では、この低地も液状化などによる家屋倒壊、インフラ被害の発生が予想されます。更に、都心勤務者の多くの方が帰宅困難になることが予想されます。これらの問題を全て解決することは難しいでしょうが、被害を最小限にとどめることが必要です。その為に町会単位の自主防災組織がありますが、更に学校区など、組織を超えた近隣住民の助け合いが出来る集まりも大切です。その為の準備を考えたいものです。



編集 総務常任委員会

3月議会では、介護や保育のほか、まち・ひと・しごと創生総合戦略など国政の動きと連動した議案に活発な議論が交わされました。また、正副議長、各常任委員会正副委員長の交代など議会内人事が行われた議会ともなりました。議会だより編集にあたる総務常任委員会の構成も新たにになりました。

限られた紙面ですが、議会の様子をごく限りのリポートに伝えることができますよう努力致します。